

令和5年度

福島市公営企業会計決算審査意見書

水道事業会計

下水道事業会計

農業集落排水事業会計

福島市監査委員

6 監 第 3 4 号
令和6年7月26日

福島市長 木 幡 浩 様

福島市監査委員 佐 藤 博 美
同 佐 藤 成
同 尾 形 武
同 丹 治 誠
(公 印 省 略)

決算審査意見の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和5年度福島市水道事業会計、下水道事業会計及び農業集落排水事業会計決算を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和5年度福島市公営企業会計決算審査意見書

第1 準拠している基準
福島市監査基準

第2 審査の種類
地方公営企業法第30条第2項に基づく決算審査

第3 審査の対象
(1) 令和5年度福島市水道事業会計決算
(2) 令和5年度福島市下水道事業会計決算
(3) 令和5年度福島市農業集落排水事業会計決算

決算附属書類
(1) 事業報告書
(2) キャッシュ・フロー計算書
(3) 収益費用明細書
(4) 固定資産明細書
(5) 企業債明細書

第4 審査の着眼点
決算書類及び決算附属書類が、関係法令に基づいて作成され、かつ、決算計数は正確であるか、また、財政状態及び経営成績が、適正に表示されているか、併せて、経済性の発揮並びに公共の福祉の増進という地方公営企業法第3条の原則に則り運営されているか等を主眼とした。

第5 審査の主な実施内容
決算書類及び決算附属書類について、関係諸帳簿等を照合し、必要に応じて関係職員から説明を受けた。
また、現金預金については、例月出納検査時において確認し、貯蔵品については、年度末において実施されたたな卸しに立会い、現物の確認を行った。

第6 審査の実施場所及び日程

- 1 実施場所
福島市役所
- 2 日程
令和6年6月19日から令和6年7月26日まで

第7 審査の結果

第1から第6までの記載事項のとおり審査した限りでは、審査に付された決算書類及び決算附属書類は、関係法令に基づいて作成され、決算計数は正確であり、財政状態及び経営成績は適正に表示されているものと認められた。

なお、各事業会計についての審査の概要及び意見は、次のとおりである。

決算審査の概要及び意見

目次

【水道事業会計】

1 業務実績・・・・・・・・・・・・・・・・	6
2 予算執行状況・・・・・・・・・・	6
（1）収益的収入及び支出・・・・・・・・	6
（2）資本的収入及び支出・・・・・・・・	7
3 経営成績・・・・・・・・・・	8
（1）収益状況・・・・・・・・・・	8
（2）費用状況・・・・・・・・・・	9
（3）剰余金処分・・・・・・・・・・	9
（4）原価計算・・・・・・・・・・	9
4 財政状態・・・・・・・・・・	9
（1）資産・・・・・・・・・・	9
（2）負債及び資本・・・・・・・・・・	9
（3）企業債・・・・・・・・・・	10
（4）キャッシュ・フロー・・・・・・・・	10
（5）財務分析・・・・・・・・・・	11
5 建設改良事業・・・・・・・・・・	11
6 水道料金の収入状況・・・・・・・・	11
7 意見・・・・・・・・・・	12

決算審査資料

1 業務実績表・・・・・・・・・・	13
2 費用計算要素別比較表・・・・・・・・	14
3 供給単価・給水原価年度別比較表、給水原価費用別比較表・・	14
4 営業費用節別年度比較表・・・・・・・・	15
5 比較損益計算書・・・・・・・・・・	17
6 比較貸借対照表・・・・・・・・・・	17
7 比率分析比較表・・・・・・・・・・	18
8 項目説明・・・・・・・・・・	19

【下水道事業会計】

1 業務実績	20
2 予算執行状況	20
(1) 収益的收入及び支出	20
(2) 資本的收入及び支出	21
3 経営成績	22
(1) 収益状況	23
(2) 費用状況	23
(3) 剰余金処分	23
(4) 原価計算	23
4 財政状態	23
(1) 資産	23
(2) 負債及び資本	24
(3) 企業債	24
(4) キャッシュ・フロー	24
(5) 財務分析	25
5 建設改良事業	25
6 下水道使用料の収入状況	26
7 一般会計からの繰入金	26
8 意見	26

決算審査資料

1 業務実績表	28
2 費用計算要素別比較表	28
3 使用料単価・汚水処理原価年度別比較表、 汚水処理原価費用別比較表	29
4 営業費用節別年度比較表	29
5 比較損益計算書	32
6 比較貸借対照表	32
7 比率分析比較表	33

【農業集落排水事業会計】

1 業務実績	34
2 予算執行状況	34
(1) 収益的收入及び支出	34
(2) 資本的收入及び支出	35
3 経営成績	36
(1) 収益状況	36
(2) 費用状況	36
(3) 原価計算	37
4 財政状態	37
(1) 資産	37
(2) 負債及び資本	37
(3) 企業債	37
(4) キャッシュ・フロー	38
(5) 財務分析	38
5 建設改良事業	39
6 農業集落排水施設使用料の収入状況	39
7 一般会計からの繰入金	39
8 意見	39

決算審査資料

1 業務実績表	41
2 費用計算要素別比較表	42
3 使用料単価・汚水処理原価年度別比較表、 汚水処理原価費用別比較表	42
4 営業費用節別年度比較表	43
5 比較損益計算書	45
6 比較貸借対照表	45
7 比率分析比較表	46

凡 例

- 1 文中及び表中に用いた数字は、原則として表示数値未満を四捨五入して表示した。
したがって、差し引き及び合計金額と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 比率は、原則として表中の数値により算出し、表示数値未満を四捨五入して表示した。
- 3 構成比は、原則として表中の数値により算出し、表示数値未満を四捨五入して表示した。
したがって、内訳の合計が 100 にならない場合がある。
- 4 各表中の符号の用法は次のとおりである。
「0」、「0.0」・・・該当数値はあるが（0を含む）、単位未満のもの
「△」・・・・・・・・減数又は負数
「－」・・・・・・・・該当数値がないもの、算出不能又は無意味なもの